

平成 23 年度 議会報告会における意見・要望等および回答について

ご意見・ご要望の概要	所沢市議会としての回答
・議員定数・報酬を含めた議員のあり方についての検討の現状は。	・現在、議会運営委員会で検討を行っております。
・自転車駐車場における指定管理者については、それぞれの指定管理業者間で、時給に差があるのはおかしい。また、市民文化センターミュージズの指定管理者については、なぜ、1社だけなのか。	・整理員の時給に差があることについては、人材を確保するための再委託等の問題もあり、議会内でも議論はありました。 ・文化センターミュージズについては、運営に専門性があるため、現在は1社で行われていますが、今後、検討課題になっていくと思われます。
・民間活力を活用して委託したのなら、民間活力が活用されている状態をどのように評価、あるいはマネジメントしてきたのか。市職員の給料も高いと思っているが、民間に委託する金額も高いのではないか。	・必ずしも民間活力の導入が良いという意見ばかりではありません。再委託等の問題もあり、公務員賃金と比較しても、委託業者の労働者の賃金は引き下げられる傾向だとの議論等もあり、議会内でも意見の分かれるところですが、引き続き注視してまいります。 ・事業の評価については、今後行ってまいります。
・自治基本条例推進委員会は、条例の実効性を担保し、監視するために作られたと考える。議会の監視機能により、この条例の監視も必要ではないか。	・来年度以降、市民参加条例と住民投票条例の制定が予定されています。議会もこれらの検討状況を注視しながら、元となる自治基本条例についても引き続き監視してまいります。
・図書館への指定管理者導入による効果は。	・年間3,300万円ほどの経費が削減となると説明がありました。 ・新年度から導入が開始されますので、今後注視してまいります。
・市民プールは廃止から存続となった。新市長も存続の考えと聞く。議員はこの件をどう考えているのか。	・市の規模を考慮しても市民プールは必要と考えます。新設には予算も必要となりますので、現在の施設を改修して、引き続き使用していくことはやむを得ません。新たに、通年使用できる温水プール等の設置要望もありますので、一般質問等を行なってまいります。
・市民医療センターの検診の半日コースを無くして1日コースのみにすることについて。	・半日コースは、長い間同一の検査項目で実施されていましたが、成人病対策として各健康保険組合が指定する検査項目に合致せず、契約ができない状態になりましたので、廃止としたものです。
・指定管理者の導入に対して、対象となる業者の評価等については十分行われているか。	・指定管理者の議案が提案された際には、議員は当該業者の評価や実績等について、多くの資料の提供を受けています。それらにより、議員は慎重に審議をして、議論を深めています。
・消防の広域化にあたって、市民への情報公開が不十分ではないか。市の説明会も開催されているが、大半の市民は知らない状況である。また、広域化後に議会の消防行政への監視機能は維持できるか。組合議会の議員定数の配分状況は所沢市に不利とならないか。	・議会報告会後の12月議会に本議案が提出されました。議会内でも意見が分かれ、活発な議論を展開しました。多くの議員から賛成・反対の意見が出され、投票による採決の結果、本議案は可決されました。
・決算特別委員会を傍聴したが、内容が逐条報告となっており、総体の報告やチェックが行われていないと感じた。予算の審議も同様であり、提案後直ちに委員会が個別審査に入ってしまう。このようなやり方に問題はないのか。	・決算特別委員会での審査のあり方については、議会全体で協議すべき部分です。決算審査の過程では、市民目線での事業の問題点や効果等について協議する事は重要だと考えます。ご意見として承り、改善できる部分については、今後、議会の中で議論してまいります。
・米軍基地の未返還地は有効利用ができる土地である。市が率先して計画しておかないと将来がないと思う。所沢市が衰退するという懸念から、議員の皆様、よろしく願います。	・基地返還は議会としても大変重要な課題であります。議会選出の基地対策協議会委員もおりますので、議会や協議会において引き続き、ご意見を踏まえて活動していくとともに、基地返還後の行方については、十分検討しております。
・議会は、細かい会派をつくらないと議会運営ができないのか。	・方向性が一致している議員が集まって会派を結成しています。会派が分かれば、それだけ多くの意見が出てきます。多くの意見から、さまざまな議論を交わすことが重要であります。
・市庁舎の駐車場に入るのに時間がかかる。その改善策は。	・過去にも一般質問において議論になっており、重要な課題として受け止めております。
・福祉センターの建設が遅れているが、そのことについて見解を聞かせてほしい。	・本事業は、第5次所沢市総合計画に位置づけられており、測定の費用は既に議決いたしました。
・自転車道と歩道に関しての道路行政についてどのように考えているか。	・所管委員会において視察を行っており、重要な課題だと考えております。
・議会が健全な監視機能を果たすには、全会派が一致するか、あるいは過半数がまとまらなければならない。所沢市議会は会派が細分化されているが、監視機能はどのように果たされるのか。	・議員個人よりも議会としてどうするかということです。議員はさまざまな考え方を持っていますので、自由討論会や政策討論会を通じて、議会としての合意形成を図ってまいります。
・聴覚障害者は議会中継を見ても何を話しているのかわからない。選挙の際にも、手話通訳者を立てて演説を行う候補者はいなかった。今のところ我々は聞こえないということで損をしていると思うので、改善していただきたい。	・議会基本条例にはユニバーサルデザインの考え方に配慮して分かりやすい議会運営を行うと掲げておりますので、しっかり取り組んでまいります。
・聴覚障害者も介護保険料を払っているのだから、毎日とは言わなくても、手話で話せる仲間とデイサービスを利用できるようにしてほしい。	・ご意見として承りました。
・議員と市民のコミュニケーションが不十分である。距離を近づける場を作ってもらいたい。地域のイベントも開催を知らせる手段がないのが現状である。	・議会としても課題と認識しておりますので、今後、仕組みを検討してまいります。